

若年者対象訓練

(概ね40歳未満の方が対象)

受講生募集

5月開講

新潟県が実施する公共職業訓練です。



NIIGATA
PREFECTURE

デュアルシステム訓練(ジョブ・カード制度対象訓練)

介護職員初任者研修課程(通学形式)

※デュアルシステム訓練とは、座学と企業実習を組み合わせた実践型の職業訓練です。

介護員養成科

介護を行う上で、必要な知識・技術を習得します。

座学訓練(知識・技能)

◆期間(3か月)

+

企業実習

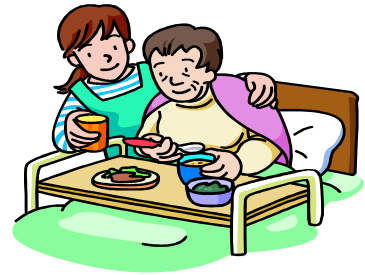
◆期間(1か月)

=

より実践的な能力を習得し、
介護福祉関連への就職を
目指します。

目標取得資格

- 介護職員初任者研修課程修了
- 福祉住環境コーディネーター3級
- 普通救命講習修了



募集一覧

定員	訓練期間	募集期間	入校選考日	入校日	修了日
20	4か月	H26.3.17(月)~4.15(火)	H26.4.23	H26.5.13	H26.9.12

◆受講料は無料です。(ただし、教材費・被服などで10,900円程度・福祉住環境コーディネーター3級受験料4,320円自己負担有。また、職業訓練生災害傷害保険[2,950円]に加入していただきます。)

◆入校後、健康診断書を提出していただきます。(健康診断に係る費用は自己負担です。)

◆入校時、本人確認のため、運転免許証の原本の提示をお願いいたします。また、免許証が無い方は、健康保険証・住民票・戸籍謄本又は戸籍抄本・パスポート・住民基本台帳カード・年金手帳・国家資格の免許証又は登録証の原本の提示をお願いいたします。

◆雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。

◆雇用保険失業給付を受けられない方は「職業訓練受講給付金」の制度があり、本人収入や世帯収入、資産等が一定の要件に該当する場合、支給対象となります。

詳しくはハローワークの窓口におたずねください。

◆訓練を受講するにはジョブ・カードの交付を受ける必要があります◆

訓練を受講するには、キャリア・コンサルタントによるキャリア・コンサルティングを受けて、ジョブ・カードの交付を受ける必要があります。最寄りのハローワークへお問い合わせください。

訓練を受ける場所(予定): 上越総合福祉センター及び上越テクノスクール
訓練実施機関(予定): 社会福祉法人 上越市社会福祉協議会 介護サービス課

(上越市木田新田1丁目1番3号 電話025-526-1616)

【問い合わせ先】 県立上越テクノスクール(TEL025-545-2190)又は最寄りのハローワーク窓口

応募方法および入校選考について

応募対象者	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、 早期就業を望んでいる概ね40歳未満の求職者で、ジョブ・カードの交付を受けた者。(表面参照) (ハローワーク所長の受講指示又は推薦が必要)	
応募手続き	応募書類	①入校申込書：テクノスクールまたはハローワークに備えてあります。 (顔写真貼付：撮影6か月以内のもの。サイズ35×45mm以内) ②返信用封筒(中封筒：長3 120×235mm、合否通知に使用します。) 郵便番号、住所、氏名を記入して82円切手を貼付したもの。
	受付場所	居住地を管轄する公共職業安定所(各ハローワーク)。
入校選考	日時：4月23日(水)午前9時30分から(10分前には会場にお越しください。) 場所：上越総合福祉センター ※選考日の案内連絡はいたしませんので、忘れずに上記会場へお越しください。	
選考方法	面接試験を行います。ただし、応募者多数の場合は筆記試験(一般常識)を行うことがあります。	
合格発表	5月2日(予定)本人宛に発送します。※電話による合否の問い合わせは一切応じません。 入校選考試験の結果と公共職業安定所長の受講指示等の目的を踏まえ、総合的に合否を判定します。	
その他	入校後、健康診断書を提出していただきます。(健康診断に係る費用は自己負担となります。) 入校時、本人確認のため、運転免許証等の原本を提示していただきます。	
	訓練修了後の就職に向け、ハローワークと連携を密にし、再就職に向けた支援を行います。	

母子家庭の母、父子家庭の父及び未就職卒業者の方については、優先枠を設けております。該当する方はハローワークにご相談ください。ただし、優先枠は合格を保証するものではありません。

※応募者が少なかった場合、やむを得ず訓練を中止する場合があります

カリキュラム(予定)

訓練を受ける場所(予定)

訓練教科等		時間
入校式・修了式		-
準備導入講習	キャリア形成支援、キャリア支援のコミュニケーション、接遇、事業所見学等	26
就職指導	応募書類の書き方、就職意向調査、面談等	12
オリエンテーション	職業訓練の留意事項説明	2
コミュニケーション	コミュニケーションスキルの基本の理解	3
実習オリエンテーション	実習事前説明、事業所理解、実習中の留意点、目標設定、実習日誌の書き方	9
実習中間報告会	実習の学びの中間報告	3
実習報告会	実習の振り返りとまとめ、発表	3
職業訓練の振り返り、修了後について	職業訓練の振り返りとまとめ、修了後の就職活動と報告について	4
職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6
介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	9
介護の基本	介護職の役割、専門性他職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度及びその他制度	9
介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6
老化の理解	老化に伴うことからの変化と日常・高齢者の健康	6
認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うことからの変化と日常生活・家族への支援	6
障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識	4
こととからだのしくみと生活支援技術Ⅰ(基本知識の学習)	介護の基本的な考え方、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解	10
振り返り	振り返り・就業への備えと研修修了後における継続的な研修	4
修了評価	筆記試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)	1
修了評価準備、評価集計、復習	筆記試験準備、評価集計、誤答の確認、復習	6
福祉の仕事・資格	福祉の仕事、資格の理解	3
認知症ケア	認知症のケアのポイント、パーソンセンタードケアの理解	3
生活援助の方法	生活と家事の理解	3
感染症対策	福祉介護サービス事業所における感染症対策	2
住宅・福祉用具に関する知識	住宅・福祉用具の活用	3
学習の補足	サービス提供の基本視点、主体的な生活、介護環境、安全衛生、リスクマネジメント、利用者家族との関係、老化の理解、高齢者の健康、制度の理解、障害の理解、自己実現、自立支援、住環境、振り返り	21
福祉住環境コーディネーター学	福祉住環境コーディネーター3級取得に向けての学習	21
小計		193
こととからだのしくみと生活支援技術Ⅱ(生活支援技術の学習)	生活と家事・快適な居住環境整備と介護、こととからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動、移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠)、死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護	53
こととからだのしくみと生活支援技術Ⅲ(生活支援技術演習)	介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術演習	12
補習(実技演習他)	整容、移動、移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関する実技演習、総合生活支援技術補習	45
送迎に関する介護	送迎車両での介護、移動介護の応用(階段、移乗)	3
レクリエーション体験学習	高齢者、障害者(児)を対象とするレクリエーションの体験学習	6
調理実習	高齢者、障害者(児)を対象とする食事調理	12
普通救命講習	普通救命講習(応急手当の基礎知識、救命処置)	6
企業実習	介護福祉施設等における現場実習	160
小計		297
合計		490

授業時間 9:00~16:20 (1日だけ9:00~17:25の日があります。)(企業実習は1日8時間実施する。各施設の業務時間内になります。)土日・祝日は休み

◆カリキュラム、授業時間、経費については、変更になることがあります。
◆施設見学については、直接訓練先にお問い合わせください。

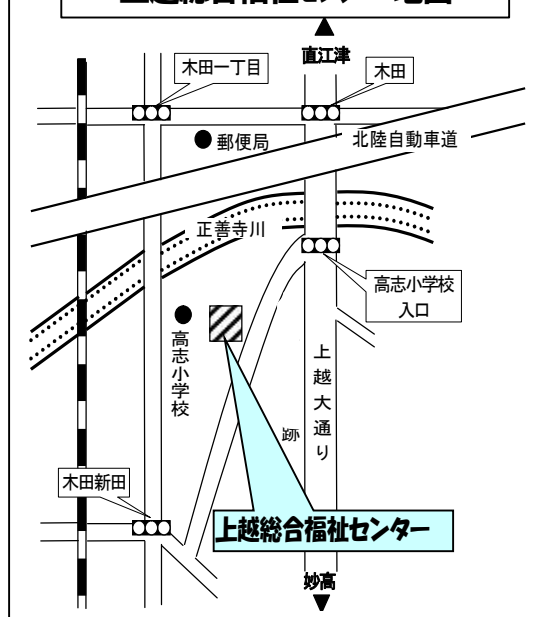
【講義】上越総合福祉センター

上越市木田新田1丁目1番3号
電話 025-526-1616

【演習】新潟県立上越テクノスクール

上越市大字藤野新田333番2
電話 025-545-2190

上越総合福祉センター 地図



※ 介護職員初任者研修に関するカリキュラムや日程、研修修了の認定方法等についての詳細は、上越市社会福祉協議会ホームページに掲載しています。
上越市社会福祉協議会 HP アドレス
<http://www.jouetushisyakyo.jp/>